

第2期 石川の教育振興基本計画の全体構成

第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨**
石川の教育振興基本計画が、中間年の5年目を迎え、この間の社会情勢の変化や新たな課題に対応するため、現行の計画を改定し、新たな計画を策定するもの
- 2 計画の位置づけ**
・教育基本法に基づき地方公共団体が定める教育の振興のための施策に関する基本的な計画
・石川県長期構想の教育分野の指針
- 3 計画の期間**
平成28年度から平成32年度の5年間

第2章 社会の動向と教育をめぐる現状

- 1 社会の動向と課題**
 - 【地域】
 - ・人口減少時代の到来と地方創生の推進
 - ・北陸新幹線の開業
 - ・高齢化の進展
 - 【産業】
 - ・工業化社会から情報化社会への変化が加速
 - ・IoT・ビッグデータ・人工知能時代の到来
 - ・イノベーション創出に関する国際競争の激化
 - 【暮らし】
 - ・社会全体のICT化の加速
 - ・グローバル化の進展
 - ・地域のつながりの希薄化
 - ・一人暮らし高齢者と子育て家庭の社会的孤立化
 - ・東京五輪開催に伴うスポーツへの関心の高まり
 - ・防災・安全に対する意識の高揚
 - ・所得格差の拡大と子供の貧困率の悪化
 - ・ワークライフバランスへの関心の高まり
 - ・選挙権年齢の引き下げ
- 2 教育をめぐる現状と課題**
 - 《学校教育》
 - 【学力】
 - ・学力観の転換
 - ・幼児教育に対する認識の高まり
 - 【子供】
 - ・特別な教育的支援を必要とする児童生徒の増加
 - ・いじめ問題の深刻化
 - ・不登校の児童生徒の増加
 - ・子供の生活習慣の乱れ
 - ・子供の体力の低下
 - ・子供の体験活動の減少
 - 【学校・教員】
 - ・教員の急激な世代交代
 - ・学校現場における課題の複雑化・多様化
 - ・運動部活動における専門的な指導者の不足
 - ・体罰の社会問題化
 - 《社会教育》
 - ・家庭教育支援の必要性の増大
 - ・地域の教育力の低下
 - ・地域における活動の停滞

第3章 石川県がめざす教育の姿

- 1 基本理念** 「未来を拓く心豊かな人づくり」 (※ 現行計画の「基本理念」を踏襲、県長期構想の教育に関する重点戦略に同じ)
- 2 めざす人間像**
 - ▷ ふるさとに誇りを持ち、広い視野に立って社会に貢献する人間
 - ▷ 生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
 - ▷ 責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
 - ▷ 健康や体力の増進に努める、活力ある人間

(※ いずれも現行計画の「めざす人間像」を踏襲)
- 3 基本目標** めざす人間像の実現に向けた「8つの基本目標」を設定

第4章 施策の方針と主な取組

<p>基本目標1</p> <p>いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材を育成します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成 2 地域の活性化に貢献できる人材の育成 3 イノベーションを担う人材の育成 4 グローバル人材の育成 5 地元の企業や大学と連携した人材の育成 	<p>基本目標2</p> <p>学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力を育成します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力の育成 2 ICTの活用等による新たな学びの推進 3 コミュニケーション能力など実社会で必要とされる資質・能力の育成 4 キャリア教育・職業教育の充実 5 幼児教育の充実 6 特別支援教育の充実 7 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対するサポートの充実 	<p>基本目標3</p> <p>豊かな心と健やかな体を備えたタフな人づくりを推進します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 心の教育・道徳教育の充実 2 人権教育の推進 3 いじめ・不登校等への取組の充実 4 体験活動の充実 5 文化・芸術活動を通じた豊かな感性の育成 6 児童生徒の体力・運動能力の向上 7 学校保健の充実・食育の推進 8 防災教育・安全教育の推進
<p>基本目標4</p> <p>信頼される質の高い学校づくりを推進します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教員の資質・能力の向上 2 学校の組織的な対応力の向上 3 優秀な教員志望者の確保と養成 4 教育環境の整備・充実 5 多様なニーズに応える学校づくりの推進 6 建学の精神を尊重した私学の振興 	<p>基本目標5</p> <p>高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上を推進します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等教育機関の「学び」の環境の充実 2 高等教育機関による「地域の活性化」の推進 3 県立の2大学における人材育成・地域貢献の推進 	
<p>基本目標6</p> <p>社会全体で家庭や地域の教育力の向上を推進します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校・家庭・地域が一体となって取り組む体制づくり 2 家庭の教育力の向上 3 地域の教育力の向上 	<p>基本目標7</p> <p>生涯にわたり学び続ける環境づくりを推進します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯にわたる学習の推進 2 社会教育の奨励・振興 3 生涯学習活動を支える環境の整備・充実 	<p>基本目標8</p> <p>ライフステージに応じたスポーツ活動を充実します</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯にわたるスポーツ活動の振興 2 競技スポーツの振興 3 東京リハビリ・パビリオンを見据えた取組の充実 4 スポーツ活動を支える環境の整備・充実

第5章 計画の実現に向けて

- 1 計画の周知・広報 (県民に対する広報、教職員等に対する周知徹底)
- 2 地域社会全体の連携・協働 (学校での着実な実践、家庭や地域・企業や大学等との連携・協働、市町・市町教育委員会との連携)
- 3 計画の進行管理 (計画の点検・評価、計画の見直し)

基本目標ごとの「施策の方針」と「主な取組」

基本目標 1

いしかわに誇りと愛着を持ち、
世界と地域に貢献する人材を育成します

ふるさと石川の伝統と文化を尊重し、郷土を愛する心を持って、石川の魅力を広く伝えることができる力を養うとともに、地元の企業や大学等と連携した取組を通して、独創性を持って新たな価値を創造する力やチャレンジ精神、幅広い視野でグローバル化に対応できる力を身に付け、ものづくりや観光など地域産業をはじめとする社会の様々な分野を牽引し、地域の活性化に貢献できる人材を育成します。

1 ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成

ふるさと石川に関する教材の活用推進
石川の文化や風土、産業などを活かしたふるさと教育の推進
地域と連携したふるさと体験学習の推進
子供が伝統文化・芸術に触れる機会の充実【後掲】

2 地域の活性化に貢献できる人材の育成

地域社会の一員として主体的に参画する態度の育成
地域に活力を与える企画力を備えた人材の育成
地元企業と連携した地域産業を支える人材の育成
県内の先進企業等と連携したキャリア教育の推進
時代のニーズに応じた職業教育の充実【後掲】

3 イノベーションを担う人材の育成

科学への関心を高める取組の推進
科学的スキルの獲得に向けた取組の推進
新たな価値を創造するクリエイティブな力の育成
情報活用能力の育成【後掲】
大学や企業等と連携した最先端の知識・技能の習得【後掲】

4 グローバル人材の育成

幅広い教養や国際的な視野の獲得
実践的な英語コミュニケーション能力の育成
小・中・高等学校を通じた英語教育の充実
教員の英語力と指導力の向上
留学生や海外の学校との交流活動の推進
海外留学の促進
大学コンソーシアム石川等によるグローバル人材の育成【後掲】

5 地元の企業や大学と連携した人材の育成

大学や企業等と連携した最先端の知識・技能の習得
地元企業と連携した地域産業を支える人材の育成【再掲】

基本目標 2

学力を高め、社会の変化に対応できる
資質・能力を育成します

基礎的・基本的な知識・技能はもとより、思考力・判断力・表現力や自ら課題を発見し、主体的に解決する力を含めた確かな学力を身に付けさせるとともに、ICTの活用など時代の進展に対応する教育を推進します。また、キャリア教育や幼児教育、特別支援教育の充実を図り、子供たちが社会的に自立して生きていくための基礎となる力や創造性を育みます。

1 確かな学力の育成

「いしかわ学びの指針 12か条（学びの12か条＋プラス）」の推進
学力調査等による現状把握と指導法の改善
県立高校「学力スタンダード」による学力の質の確保
主体的・協働的に学ぶアクティブ・ラーニング等の推進
高等学校の特色に応じた取組の充実
きめ細かな指導体制の充実
土曜日の教育活動の推進
読書活動の推進

2 ICTの活用等による新たな学びの推進

ICTを活用した授業の推進
教員のICT活用指導力の向上
主体的・協働的に学ぶアクティブ・ラーニング等の推進【再掲】
情報活用能力の育成【後掲】
新たな学びを実現する学習環境の整備【後掲】

3 コミュニケーション能力など実社会で必要とされる資質・能力の育成

情報活用能力の育成
集団や社会の一員としてのコミュニケーション能力の育成
主権者として社会に参画する力の育成
主体的・協働的に学ぶアクティブ・ラーニング等の推進【再掲】

4 キャリア教育・職業教育の充実

発達の段階に応じたキャリア教育の推進
職場体験、インターンシップ等の体験活動の充実
時代のニーズに応じた職業教育の充実
県内の先進企業等と連携したキャリア教育の推進【再掲】

5 幼児教育の充実

幼児期の特性を踏まえた教育の推進
幼稚園・保育所・認定こども園と小学校との連携強化
幼稚園教諭・保育士・保育教諭の研修の充実
乳幼児教育・保育実践に係る研究活動の支援

6 特別支援教育の充実

インクルーシブ教育システムの構築
特別支援学校の教育・機能の充実
小中学校等における障害のある児童生徒への指導・支援の充実

7 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対するサポートの充実

小・中・高等学校における支援体制の充実
小・中・高等学校における発達障害等に対する専門性の向上

基本目標 3

豊かな心と健やかな体を備えた
タフな人づくりを推進します

生命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断といった規範意識を養うため、道徳教育を充実するとともに、いじめや不登校などに対し、学校全体で解決に取り組む体制づくりを促進します。また、体験活動、文化・芸術活動を通して豊かな情操を育むとともに、健康づくりや体力づくりを推進するとともに、子供たちの安全・安心の確保に取り組み、心身ともに健全な子供たちの育成を図ります。

1 心の教育・道徳教育の充実

いしかわ版道徳教材の活用推進
道徳の指導方法の工夫・改善
学校・家庭・地域との連携による道徳教育の充実
豊かな心を育む読書活動の充実
絆を深める「心の教育」の充実
ボランティア活動の推進

2 人権教育の推進

学校教育における人権教育の推進
社会教育における人権教育の推進
教職員の人権意識の向上

3 いじめ・不登校等への取組の充実

いじめを見逃さない学校づくりの推進
生徒指導体制やカウンセリングの充実
インターネット等にかかる問題への対応
不登校を生み出さない学校づくりの推進
不登校児童生徒への学校復帰に向けた支援
チーム学校の推進【後掲】
非認知能力の育成【後掲】

4 体験活動の充実

青少年教育施設を活用した体験活動の推進
文化財等を活用した体験学習の推進
地域資源を活かした体験的な環境教育・環境学習の推進
ボランティア活動の推進【再掲】

5 文化・芸術活動を通じた豊かな感性の育成

子供が伝統文化・芸術に触れる機会の充実
学校における文化活動の充実

6 児童生徒の体力・運動能力の向上

体力運動能力調査を踏まえた取組の推進
運動部活動などの活性化

7 学校保健の充実・食育の推進

家庭や地域と連携した健康教育の推進
学校における食育の推進
薬物乱用防止教育の推進
子供の生活リズム向上への普及・啓発

8 防災教育・安全教育の推進

地域や家庭と連携した防災教育の推進
交通安全教育・防犯教育の推進

基本目標 4

信頼される質の高い学校づくりを推進します

教員の大量退職・大量採用による急激な世代交代を踏まえ、即戦力となる優秀な人材の確保と教員の指導力や専門性の向上を図るとともに、学校が抱える教育課題が複雑化・困難化する中、学校の組織的な課題対応力の強化を図ります。

また、多様な学習形態に対応できる教育環境の整備や、学校の特色を生かした取組を通して、子供たちや保護者に信頼され、質の高い教育を提供できる学校づくりを推進します。

1 教員の資質・能力の向上

いしかわ師範塾による指導力の向上

教育センターにおける時代の変化に応じた研修の充実

大学との連携による専門性の向上

体罰根絶に向けた取組の推進

教職員のワークライフバランスと健康の保持増進

2 学校の組織的な対応力の向上

チーム学校の推進

マネジメント能力を高める研修の充実

教職員人事評価システムの充実

3 優秀な教員志望者の確保と養成

熱意ある教員志望者の確保

いしかわ師範塾による教員志望者の実践力向上

4 教育環境の整備・充実

学校施設の長寿命化の推進

新たな学びを実現するICT環境等の整備

産業構造や技術革新に対応できる高等学校の環境整備

社会的な支援が必要な子供たちへの支援

5 多様なニーズに応える学校づくりの推進

小中一貫、中高一貫教育の充実

定時制・通信制高等学校の充実

高等学校の特色に応じた取組の充実【再掲】

6 建学の精神を尊重した私学の振興

私立学校における教育環境の維持・向上

私立学校における修学上の経済的負担の軽減

私立学校における経営の健全性の確保

専修・各種学校の振興

基本目標 5

高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上を推進します

大学コンソーシアム石川の活動を支援し、「学都石川」として県内全ての高等教育機関の魅力づくりと発信を推進します。

また、地域の活性化に向けて、高等教育機関と地域が一体となった取組を推進するとともに、地域の課題解決に主体的に向き合うことができる人材や、グローバルな感覚を持ち、国際的に活躍することができる次世代の石川の担い手を育成します。

1 高等教育機関の「学び」の環境の充実

大学コンソーシアム石川と連携した多彩な学びの機会の提供

大学コンソーシアム石川等によるグローバル人材の育成

高等教育機関や国際機関との連携による学術交流の促進

2 高等教育機関による「地域の活性化」の推進

高等教育機関や学生による地域貢献の促進

3 県立の2大学における人材育成・地域貢献の推進

県立看護大学での保健・医療・福祉に関する人材育成と地域貢献

県立大学での地域ニーズに合致した研究等と人材育成による地域貢献

基本目標 6

社会全体で家庭や地域の教育力の向上を推進します

すべての教育の出発点である家庭の教育力の向上を図るため、家庭教育相談体制の充実や、学校と地域の住民・団体などが連携して家庭教育を支援する体制づくりを進めるとともに、地域の人材による学習活動や体験活動などを通じて、学校と地域の人々との交流を深め、地域の教育力の向上を図るなど、学校・家庭・地域が連携・協力した社会全体での教育力向上に向けた取組を推進します。

1 学校・家庭・地域が一体となって取り組む体制づくり

家庭教育を支援するネットワーク構築の推進

地域ぐるみによる学校教育への支援

心の教育推進協議会の体制充実

2 家庭の教育力の向上

親学び支援の充実

非認知能力の育成

家庭教育相談体制の充実

インターネット等の適正利用の推進

子供の生活リズム向上への普及・啓発【再掲】

3 地域の教育力の向上

土曜学習等による地域の人々との交流・学習活動の推進

社会教育施設を活用した地域活動の推進

家庭教育を支援するネットワーク構築の推進【再掲】

基本目標 7

生涯にわたり学び続ける環境づくりを推進します

県民一人ひとりが、様々な機会を通じて学びを深め、その成果を社会で生かし、自己充実感を持って幸福に生きていくことができる社会の実現に向け、学び手の多様なニーズや時代の変化に対応した学習機会や情報を提供するとともに、県立図書館の建て替えをはじめ、生涯学習関連施設の機能の強化・充実を図ります。

1 生涯にわたる学習の推進

多様な学習ニーズに応える講座の充実

全世代を通じた学びの機会の充実

学習成果を活かした社会参加の促進

高齢者による地域貢献の促進

大学コンソーシアム石川と連携した多彩な学びの機会の提供【再掲】

2 社会教育の奨励・振興

社会教育関係者の資質向上とネットワークづくり

社会教育関係団体等への支援

学習成果を活かした社会参加の促進【再掲】

3 生涯学習活動を支える環境の整備・充実

県民の知の拠点としての県立図書館の機能や施設の充実

生涯学習関連サービスの充実

生涯学習の指導者の養成・確保

基本目標 8

ライフステージに応じたスポーツ活動を充実します

県民の誰もが生涯にわたり気軽にスポーツに親しむことができるよう地域のスポーツ活動の支援やイベント等を充実するとともにスポーツ施設の充実など環境整備に努めます。

また、国際大会等で活躍できるアスリートの育成や専門的な指導者の養成等により競技力の向上を図るほか、事前合宿誘致など東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた取組を推進します。

1 生涯にわたるスポーツ活動の振興

地域のスポーツクラブの育成と活動支援

地域のスポーツ指導者の養成

県民参加のスポーツイベント等の充実

障害者や高齢者のスポーツ活動の振興

2 競技スポーツの振興

ジュニア期からの一貫指導体制の確立

より高いレベルのアスリートの育成と強化

スポーツ指導者の養成と資質向上

競技大会の誘致・開催

3 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた取組の充実

国際大会で活躍できる若手アスリートの育成

パラリンピックを視野に入れた競技力の向上

事前合宿誘致の推進

オリンピック・パラリンピック教育の推進

4 スポーツ活動を支える環境の整備・充実

スポーツ施設の整備・充実

スポーツに関する情報の提供